

## 厳格な成績管理の実施・公表に関する項目

### I 退学・停学その他の処分の基準の設定

1. 校長は、本校の規則に違反したり、本校の学生の本分に反する行為があった場合等において、教育上必要と認められる場合には、学生に懲戒を加えることができる。
2. 懲戒の種類は、訓告、停学及び退学とする。
3. 退学は次の各号に該当する場合にこれを命ずる。
  - (1) 性行不良で改善の見込がないと認められる者
  - (2) 学力劣等で成業の見込がないと認められる者
  - (3) 正当な理由がなくて出席が常でない者
  - (4) 学校の秩序を乱し、その他学生としての本分に反した者

### II 進級基準、卒業見込単位及び卒業単位

1. 進級基準  
2年制学科：1年から2年へ進級時 46単位
2. 卒業見込単位  
上記進級基準を満たした者に卒業見込証明書を発行する。ただし、1年制学科については20単位以上を取得した者に、卒業見込証明書を発行する。
3. 卒業単位  
卒業するために必要な単位数を、次のとおりとする。

1年制学科	40単位
2年制学科	86単位

### III 成績評価の客観的指標の設定

1. 成績評価
  - (1) 単位は、前期試験受験者・後期試験受験者に対して考査の上、与えられる。ただし、前期試験・後期試験は、科目ごとに出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は受けることができない。
  - (2) 成績は、秀・優・良・可・不可に分け、秀・優・良・可を合格とし、不可を不合格とする。成績評価は、期末試験・授業期間中に実施するテスト・実習の成果・履修状況等を総合して判断する。
  - (3) 合格者の成績評価割合は、成績最上位 10%程度を秀、30%程度を優、50%程度を良、10%程度を可とする。
  - (4) 合格した授業科目については、所定の単位を取得したものとする。
  - (5) あらかじめ設定した成績評価の方法・基準により、厳格かつ適正に単位授与および履修認定を行う。

#### IV GPAの算定について

1. 学期末に上記Ⅲの成績評価に基づき、秀・優・良・可・不可の評価を行う。
2. 上記の評価に基づきGPAを算定する。

##### (1) 算定方法

- ① 1単位当たり秀：4.0、優：3.0、良：2.0、可：1.0、不可：0とする。
- ② 
$$\frac{\text{秀(取得科目数)} \quad \text{優(取得科目数)} \quad \text{良(取得科目数)} \quad \text{可(取得科目数)}}{4.0 \times \text{取得単位数} + 3.0 \times \text{取得単位数} + 2.0 \times \text{取得単位数} + 1.0 \times \text{取得単位数}}$$
$$= \text{GPA換算数}$$
- ③ 
$$\text{GPA換算数} \div \text{総履修単位数 (不可の履修単位数を含む)}$$
$$= \text{個人のGPA (小数点3位を四捨五入)}$$

##### (2) 実施時期

前期（4月から9月）、後期（10月から3月）の2回実施し、3月末に年間GPAをシステム上で算定する。